

すがた

あらわれると同時に消えかかる
ことばとか息みたいだ

葉がおおきくゆれて

ふるえているのはキツネの耳

するどく動く耳が

字幕のように

キツネでいることを知らせている

ぼくはみたない

ぶらさがるトマトにみたない

ツヤツヤのひかりにみたない

ついでむ鳥にみたない

やわらかに粘るこのクモの糸にさえも

あらゆるものが

みたないなかであるということ

岩に根をしみこませる

からからのトマトとその赤い実は

気が遠くなるほど

せかいそのもの

みたないままなおみちあふれたひとつぶ
やさしく拭いて

そうっと歯を当てる すごい

酸っぱい